



刈谷の ★輝く人



刈谷ですてきな活動をしている人を紹介します！



答えのない問いに挑んだ4人

「アクセル全開で挑んだ」とこれまでの道のりを話すのは、地域課題の解決と観光開発のアイデアを競うコンテスト「観光甲子園」でグランプリを受賞した国際探究科に通う4人。スポーツをメインとした国際交流のイベントを立案し、見事90校431チームの頂点に立ちました。挑戦が動き出したのは入学から1カ月後の昨年5月。出会ったばかりの4人による約10カ月の挑戦が始まりました。

産業都市・刈谷市が挑む観光

まず4人を悩ませたのは、刈谷市の観光資源について。産業都市としての印象が強い中で、市役所や観光協会などに話を聞きに行き「全国的に有名な観光地がなくても、祭りやイベントが観光資源になる」と気付きました。そして、世界共通である「スポーツ」と自分たちが学んでいる「国際交流」を組み合わせたイベントを「学校」で開催することで、学校が観光資源になるというアイデアにたどり着きました。フィールドワークやアンケートの実施・集計などを行い、「部活との両立や意見をまとめることが大変だったけど、全員が納得するように直前まで修正を重ねた」と振り返ります。決勝で流した5分動画については、「飽きずに見てもらえるようSNSのショート動画のテンポを参考に構成し、刈谷市になじみがない人にも街並みが伝わるように屋外での撮影を増やした。吹奏楽部の演奏をBGMとして使用した点も審査員に好評だった」と制作のポイントを話します。受賞の瞬間は、「驚きすぎて言葉が出なかった。協力してくれた人に良い報告ができてうれしかった」と笑顔を見せました。

観光甲子園2025グランプリ 刈谷北高校 国際探究科2年

ひろた きよみ つぼがみ こうき
廣田 清美 さん、坪上 倅輝 さん
 ふくだ にしむら はるま
福田 るか さん、西村 春摩 さん

刈谷北高校 国際探究科

豊富な国際理解行事や海外との交流に加え、探究活動にも力を入れる科。学年に1クラスのみで、クラスメイトとの仲も一層深まります。



終わらない挑戦

「自ら電話をかけ、訪問の約束を取り付け、足を運んで話を聞いたのは初めて」と成長を感じた西村さん。「普段関わらない分野の話を聞き、自分の知見が広がった」と学びを得た福田さん。「今回立案したイベントを実現させたい」と今後の目標を話す坪上さん。「この経験を今後の探究活動にも生かしていきたい」と意気込む廣田さん。持ち前の好奇心に加え、行動力と自信にあふれた4人の挑戦はこれからも続きます。

★輝く人の原動力！

制作動画「Sharing is Caring」



視聴はこちらから



ご褒美のクレープ

放課後に集まって作業することもしばしば。作業を終えた後に自分へのご褒美で食べたクレープは思い出の味。

